

奨励賞 審査委員講評

北海道札幌工業高等学校 土地の有効活用による サステナブルな地区センター

屋内に芝生など植栽を取り込んで、北国らしく冬場の生活感が出ている。施設に雪氷熱を利用し、省エネ効果も考慮している。地理的位置図は表現されているが、土地の有効利用に対して、敷地周辺環境との関連説明も欲しかった。(遠藤)

青森県立青森工業高等学校 RHCセンター ～短命県返上プログラムのための 地区センター～

健康面からの提案(Relief・Health・Communication…RHC)、平面計画に六角形をつなぐ……プランを視覚的に訴えたい時によく発想される手法かな! それと、周辺の円形の塔(展望台)との繋がりはないのかな!(遠藤)

仙台高等専門学校 growth ～成長する地区センター～

建築的に面白いと思うが、階段パースなど次元を変化させようとするような表現! 個々のパース図がどの部位なのか…? 丁寧に描かれているのに惜しい作品です。小さく描かれている団地の意味合いは?(遠藤)

秋田工業高等専門学校 すきまコミュニティ ～無人駅と地区センターの開発～

駅を取り込んだ地区センター。従来の閉鎖的なプランから開放的でスケール感が大きい作品であることは理解したいが、具体性が欲しい。(遠藤)

福島県立郡山北工業高等学校 Transmit

トランスミット(伝え・発信)。考えの発想のみで、空間が見えてこない! 建築的空間なりを形に示して、伝え・発信して欲しい。(遠藤)

栃木県立宇都宮工業高等学校 高齢者が主役! 地域センター

高齢化社会をテーマとして取り上げることは容易であると思うが、積極的に、若者が、自分たちが、これからどのようなセンターが欲しいか! という提案であって欲しかった。(遠藤)

埼玉県立春日部工業高等学校 北春日部 駅前ロータリー倶楽部

なぜ、角形のパターンプランにしたのか? 増殖の容易さや変化ある空間を求めてか? そのためには、WCや机配置に一工夫必要だ。また、断面や立面にもその効果をもたらす姿が欲しかった。(森崎)

川崎市立川崎総合科学高等学校 EnviromentDesign 芸術で創る三崎

廃校利用によるコミュニケーション育成の場へのリノベーションだが、今ある空間にカフェなどのスペースを割り振っただけに終わったという感じだ。こう空間を変化させたという姿をフィジカルに見たかった。(森崎)

山梨県立甲府工業高等学校 えん ～柚子(キズナ)実るコミュニティ～

一体、この外包させている格子状の円形フレームは何のためにあるのだろう。これが無くても、この建築は成立するのではないか。シャンパンタワー、緑・水のカーテンなど、もう少し、丁寧な説明が欲しかった。(森崎)

岐阜工業高等専門学校 ぼくらの湊 ～長良に浮かぶ学びの舟～

次世代の地区センターとして3つのコンセプトをたてているが、それぞれに対し、もう少し多様な利用方法が提案・表現されるとよかった。(川嶋)

近畿大学工業高等専門学校 希望の箱

災害時のことを思いついた作品だが、全体にわかりづらい。特に、平面図が欲しい。また、図書館は、わかりづらい断面構成だ。元気な高齢者にはよいかも知れないが、避難してくるさまざまな人々には、バリアはきつと思うのだが。(森崎)

石川工業高等専門学校 これからの分譲地における コミュニティセンター 『住宅のシュリンキング』と 『シェアリングエコノミー』

みんなで使えるものは、コミュニティセンターでシェアするという発想はすばらしい。しかし、シェアするものの提案がありきたりになっているのが残念だ。たとえば、コレクティブハウスで行うような「子育て」「洗濯機」等いろいろあるはずだが。(森崎)

福井県立武生工業高等学校 Let's have a break 次世代の地区センター

蔵の辻にある建物のリノベーションか。よくわからない。各階の新旧平面が欲しい。描かれている西立面の他の外観もみえない。「紙管」を使った地区センターの「紙管」はどこにあるのだろう。今後、建築としての表現を学んでいただきたい。(森崎)

滋賀県立彦根工業高等学校 together

ドイツのアウグスブルク市の街並みを再現し、雰囲気を出している点は興味深い。広場を囲むように建物が配置されているので、その点を意識して回りの建物の間取りをひと工夫考えていただけたら、よりよいものになっていたと思う。(小野)

舞鶴工業高等専門学校 交流木

流木が流れ着く街の特徴を活かし、流木を使ったさまざまな用途を提案している点は面

白いが、木の良さをもう少し前面に出して、木を用いた外観の良さが浮き出るような図面の表現を考えてほしい。(小野)

兵庫県立東播工業高等学校

湖畔に建つ

〰️世界樹、ユグドラシル

～新しい地区センターの提案～

ユグドラシル(世界樹)のような外観で、湖に浮かべるダイナミックな提案である。ひとつの建築物としては面白いが、あまりにも巨大な建物のため、この地域にふさわしいか疑問である。森と湖に囲まれた自然豊かな環境にふさわしい建物の提案が望ましい。(小野)

奈良県立奈良朱雀高等学校

Bamboo Community

— 地域共同体 —

竹という素材を用いて、すくすく育ち、しなやかに生きるということを意識して、構成している点は興味深い。子ども園、小学校の建物に面白さが欠け、シンプルなプランになっている点が残念である。(小野)

和歌山県立和歌山工業高等学校

和歌山恵み地区センター

紀州の恵みを体感しよう!

フルーツが豊かに育つ和歌山県ならではの提案である。平面図に特徴があるので、それを活かした断面図や立面図に見応えのある表現があると良い。和歌山城が目の前にあるので、お城との関連付けがあるとさらに良かったと思う。(小野)

山口県立柳井商工高等学校

地域と過ごす日常

～1人を無くすまちづくり～

近年の課題である1人を無くすために何が必要か、その点に着目した点は評価に値する。その取り組み策として、さまざまな提案をしているが、平面図への表現に物足りなさを感じる。さらに、外観に関しても、もう少し面白さを感じる提案が欲しかった。(小野)

香川県立坂出工業高等学校

地区センターの夢、叶えます

路面電車の計画がある点が面白いが、高齢者には和室という固定観念ではなく、足の悪い人が増えている点を考えると、椅子座も一部あったほうがいいのではと思う。外観の表現に物足りなさを感じる。(小野)

松山聖陵高等学校

Activate

自然と共に生きる地区センター

運動施設としての意味合いが濃く、地区センターとして建物が持つ機能や地域住民がどのように運用していくのかがわかりにくかった。(川嶋)

大牟田高等学校

S・S・S

～凄く・素敵な・センター～

同敷地にある既存建物と、新しい機能を持つ建物との関わり方がわかりにくかった。もう少し建築をフィジカルにデザインして欲しかった。(川嶋)

佐賀県立塩田工業高等学校

塩田津BASE

題材は、国の重要文化財に指定されている「西岡邸」である。町並みの表現、各説明パースもよく描かれていて、注目を集めたが……!

重文の建物のリノベーションなのだから、現建物をどう生かすのか、計画建物との関連性の説明が欲しかった。(遠藤)

長崎県立島原工業高等学校

繋

～僕らをつなぐ地区センター～

まちの活性化のため、既存資源といかに関わり合いを持たせているが、建物平面図や断面図、パースとの整合性や構成がわかりづらい。(川嶋)

熊本県立熊本工業高等学校

多良木の日輪

～月を照らす久遠の光となるように～

2棟の建物に複合用途をもたせる計画としているが、道を挟んだ土地にそれぞれの建物がどのように関わりをもつのかがわかりにくい。配置計画がわかる資料があればよかった。(川嶋)

大分県立鶴崎工業高等学校

地区センターが生み出す

新たな地区の創造!

山と海に囲まれた

限界集落にヒントあり!!

山側と海側にそれぞれ配置し、それがもたらす効果が平面計画から伝わるとよかった。レクチャールームとフリールールの計画だけでなく、新たな地区の創造を生み出すきっかけとなる仕掛けが欲しい。(川嶋)

宮崎県立日向工業高等学校

～駅でつながる物語～

既存建築物と駅舎の関わりの中で、そこに必要なものと足りないものを整理し関連付けているが、断面計画が少しわかりにくかった。(川嶋)

鹿児島県立薩南工業高等学校

cross-cultural communication facility

同敷地にある既存体育館の附属建物なのだろうか。テーマにある地域産業がつなぐ国際交流の場は交流広場のみなのか。平面計画がわかりにくいと感じた。(川嶋)